

令和6年度 入園のしおり



誓念寺こども園

〒912-0023

福井県大野市中荒井町二丁目 824 番地

(TLL) 0779-65-6167 (FAX) 0779-64-4007

(URL) <https://www.seinenji.jp>

(E-mail) mail@seinenji.jp

こども園の目標

基本理念

児童福祉法の理念と仏教の教えに従い、乳幼児の最善の利益と乳幼児の福祉の増進を図るための保育を行うとともに、乳幼児の自立と成長を図るための保育を通して、子ども、保護者、保育教諭、地域の方々が、共に生き、共に喜び、共に助け合い、共に成長することを基本理念とする。

1. 楽しい園づくり

毎日でも行きたい、1時間でも長くいたい、そんな楽しいこども園づくりを目指します。

2 「先生が好き！」と言われる保育教諭

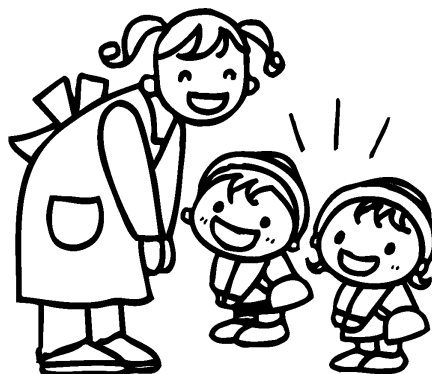
「先生が好き！いつも一緒にいたい！」と言われる保育教諭を目指します。

3. 子どもが伸びる保育

全ての子は、伸びる力を持っています。その力が、自然に十分伸びる保育を、集団の中で又は個人的に行います

4. 保護者の子育て力が高まる保育

保護者の子育てを支援し、悩みや相談に応えます。



誓念寺こども園のしおり

1. こども園の概要

こども園名	誓念寺こども園(せいねんじこどもえん)
住 所	〒912-0023 福井県大野市中荒井町二丁目 824 番地 (TEL) 65-6167 (FAX) 64-4007 (URL) https://www.seinenji.jp (Eメール)mail@seinenji.jp
設 置 者	理事長 藤井 道明 園長 大藤 輝幸
設置主体	社会福祉法人まこと福祉会
定 員	130名 (こども園 120名・幼稚園10名の就学前の乳児・幼児)
こども園の歴史	昭和 45 年 5 月 開園 昭和 61 年 4 月 改築(日本自転車振興会助成) 平成 20 年 9 月 リフレッシュ工事(財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成) 平成 25 年 4 月新築移転(福井県・大野市補助金) 平成29年4月 認定こども園に移行

2. 施設

敷地面積 2,928.13 m²

建築面積 1,012.32 m²

3. 職員構成

- ・ 園長 1 名 ・主幹教諭 2名 ・保育教諭 11 名 ・保育補助 2 名 ・調理師 2 名
- ・ 事務員 1 名 ・嘱託医 (内科医 1名 歯科医 1名)嘱託薬剤師1名

4. 開所時間

1号認定 通常保育 午前8時30分より14時30分 一時預かり14時30分より16時30分

2・3号認定

- ① 通常保育 午前7時 30 分より午後 6 時 30 分まで保育(午前7時30分に開園いたします)
- ② 延長保育 午前 7 時よりの早朝保育 午後 7 時までの延長保育
- ③ 短時間保育 午前 8 時 30 分より午後 4 時 30 分まで

5. 特別保育の実施状況

- ①早朝保育の実施 お仕事の都合でご希望の方は、午前7時よりお預かり致します。
(前日までにお申し込み下さい)
- ②延長保育の実施 お仕事の都合でお迎えの遅くなられる方は、午後 7 時まで
お預かり致します。(午後7時以降にお迎えの時は、ご相談下さい)
- ③障害児保育の実施 障害児保育を行っております。専任の担当保育教諭がクラスに入り
ながら保育いたします。ご希望の方はお申し出下さい。
- ④乳児保育の実施 産休明けよりお預かり致します。離乳食をご家庭と連携して進めます。
- ⑤一時的保育の実施 一時保育を行います。市外・県外の方もお受けいたします。
詳しくは、11ページをご覧ください。
- ⑥休日保育の実施 休日に保育をご希望の方は、お預かり致します。前日までにお申し込み
下さい。(但し、年末年始は除きます)11ページをご覧ください。

誓念寺こども園の保育

(1) 幼保連携型認定こども園の目標

子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことが、保育の目標です。このため、保育は次の諸事項を目指して行います。

- ①十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図ること。
- ②健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培うこと。
- ③人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にすることを育てるとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培うこと。
- ④生命、自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培うこと。
- ⑤生活の中で、言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、相手の話を理解しようとするなど、言葉の豊かさを養うこと。
- ⑥様々な体験を通して、豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培うこと。

(2) 保育の内容

保育の目標を達成するために、下記の5つの保育領域としています。

- | | |
|-------|------------------|
| ①健康 | 心身の健康に関する領域 |
| ②人間関係 | 人との関わりに関する領域 |
| ③環境 | 身近な環境との関わりに関する領域 |
| ④言葉 | 言葉の獲得に関する領域 |
| ⑤表現 | 感情と表現に関する領域 |

広く豊富な経験の中で、よい人格形成の基礎づくりをしながら、それぞれ年間の目標を立てて日々の保育を致します。こども園での保育が最大の効果を上げるためには、ご家庭の協力が必要です。その点、こども園の保育をご理解くださり、ご協力下さいますようお願い致します。

(3) 保育者としての姿勢

こども園では、職員一同 (あ)愛情・(い)意欲・(う)美しい言葉・(え)笑顔・(お)思いやりを合い言葉として

- ①子供の立場に立って保育する
- ②子供に良いお手本になる態度で保育する
- ③たえず、日々の保育を反省するとともに研修を怠らない

ことを目標としています。こども園として最善の保育を心がけておりますが、充分でない点もあろうかと思っておりますので、お気づきの点がございましたら、どんな些細なことでもご遠慮なくお申し出下さい。

(4)教育・保育方針

【保育の目標】

1. 園目標
 - ①たくましく、元気な子(健康な身体)
 - ②すすんでしようとする子(強い意志)
 - ③心の豊かな子(思いやりの精神)
2. クラス目標
 - 0・1・2歳児 ◎よく遊ぶ子 ◎自分でしようとする子 ◎きげんの良い子
 - 3歳児 ◎みんなと遊ぶ子 ◎一人でできる子 ◎楽しさ、おもしろさのわかる子
 - 4歳児 ◎友達と元気に遊ぶ子 ◎進んでやろうとする子 ◎すなおさのある子
 - 5歳児 ◎友達と元気に遊ぶ子 ◎自信を持ってやり通す子 ◎感情の豊かな子
3. 仏教保育目標
 - ①ほとけさまをおがむ子
 - ②ありがとうのいえる子
 - ③よく聞く子
 - ④なかよくする子

当園では、上記の保育目標に基づいて一貫した保育を行っております。特に乳幼児期に良い生活態度、生活習慣を身につけることが大切です。当こども園では、躰(しつけ)を重視しておりますので、ご家庭でも同じ方法で躰をして下さい。誓念寺こども園は、寺院が経営しているこども園です。仏教的な雰囲気の中で、感謝と反省の心を育てたいと思います。



(5)こども園の特色

保護者会

文化部、体育部、母親クラブに分かれ、活動しています。親同士のつながりが、子育ての手助けになるという見地から、クラスレクリエーション、講演会などを通して親睦を深めます。

地域老人との交流

地域の老人を招いて、花祭り・昔の遊び(お手玉・あやとり)・お遊戯会を通して交流をし、お年寄りの知恵を学ぶとともに、お年寄りを敬う気持ちを育てます。

母親クラブ (土曜子育て交流広場)

コンサート、親子料理、果物狩り、体験学習などを行い、お母さん方の交流を深め、いろいろなことを親子で体験します。

茶道教室

5歳児がこども園生活の活動の中で「静」の時間を持ち、挨拶の仕方、感謝の心等を学びます。又、お家の方を招いて、招待お茶会を致します。

合宿保育

奥越高原青少年自然の家でのお泊まり保育です。

修園旅行

京都の西本願寺と水族館、鉄道博物館などへの日帰り旅行です。年長児が就学を控え「自立」を目的として、お家の方と離れて行事に参加します。

英会話教室

ネイティブの講師による英会話教室です。歌やゲームを取り入れた楽しいレッスンで、国際感覚を養います。

異年齢児交流保育 (たてわり保育)

同じ年齢のクラス分けのほかに、異なった年齢のクラスを作り、保育します。異なった年齢のお友達と過ごすことにより、思いやり・尊敬する心を養います。

スポーツ教室

3・4・5歳児が、金沢のPlayful sports NOINより週に1度スポーツインストラクターの先生に来て頂き、組体操・ボール・なわとび・跳び箱・バルーン・ゲーム等を指導していただきます。スポーツを楽しむ事と、元気な体づくりを目的としています。



こども園の特色

生活発表会

一年間の成長を大野市文化会館で発表します。生活習慣で出来るようになったこと、他、歌、楽器演奏、体操、オペレッタなどを発表します。

文化祭

大野市文化祭で、誓念寺こども園はオペレッタ、誓念寺中野こども園は器楽演奏の発表をします。何事にも自信を持って取り組める力をつけます。

園外保育

月に一度くらいのペースで、バスに乗って出かけます。お花見を楽しんだり、大きな公園でおもいきり遊びます。年長児は、ハーモニーホールでのコンサートを聴きにいきます。

祖父母参観

おじいちゃん・おばあちゃんにこども園に来ていただき、園での様子を見て頂いたり、一緒に触れ合っただけで遊んでいただけます。

誕生会

毎月1回お誕生会を行います。誕生月にあたるお家の方も来ていただきます。歌やゲーム、職員の劇などでお祝いします。最後にみんなで会食をします。

仏教保育

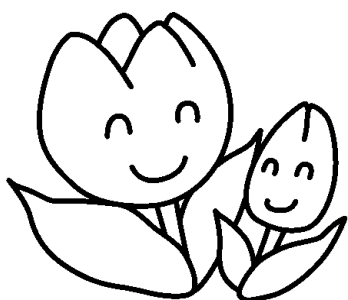
仏さまのお話を聞いて、誰とでも仲良くし、感謝の気持ちを忘れない、先生やお家の人のお話をよく聞ける子になります。

子ども会

卒園児の会で、年に何回かこども園に集まっただけでいただき、ゲーム、くじ、お話、会食などを行います。運動会、園まつりにも招待いたします。

こども園文化祭

両園で一年に製作した絵画・制作物などを展示します。文化に関わりのあるイベントを行います。



教育・保育内容について

(1) 休日保育について

日曜・祝日の午前8時30分より午後5時まで休日保育を行っております。希望されます方は、前日までにお申し込み下さい。(12/29-1/3を除く)

(2) 通園について

- ①朝は、7時30分に開園致します。遅くとも午前9時までには登園して下さい。
- ②登園・降園は、家庭で責任を持ち必ず送り迎えをして下さい。
- ③園内での付添いは、保育上支障がありますので、子供を保育教諭に託したら、すぐにお帰り下さい。
- ④保護者の方以外がお迎えに来られます場合は、あらかじめ園までお知らせ下さい。
- ⑤登降園時の車の駐停車は、他の方の迷惑にならないように気をつけて下さい。
- ⑥車上狙いが発生していますので、車を離れる時は必ず鍵をかけて下さい。

(3) 給食

- ①未満児(0・1・2歳)は、完全給食(主食・副食・果物)です。3歳以上児は副食給食ですので、主食を持たせて下さい。(パンの場合は、園で一括購入致しますのでその日の朝に申し出て下さい。代金は、後日集金させていただきます。)
- ②おやつは、未満児には午前と午後の2回、3歳以上児には、午後1回出ます。
- ③献立は、市役所の栄養士が毎月作成し、それを調理師が調理します。献立表は、月末に翌月分をコドモンにて配信しますので夕食と重複しないようご配慮下さい。
- ④離乳食は、ご家庭と連携をとり、月齢に応じ個別に準備します。(3回食から開始)
- ⑤アレルギー疾患をもつ子供さんに専門医からの指導があった場合、除去食を実施します。
(医師からの診断書を提出して頂きます)

(4) 諸連絡

- ①こども園からの連絡は、あゆみ(子育ての手引き)の中の連絡帳にて行います。家庭からの連絡にもご利用下さい。
- ②欠席の場合は、その日の9時までにコドモン、または電話にてご連絡下さい。
- ③住所・勤務先・連絡先に変更のある場合には、こども園まで連絡して下さい。
- ④長期欠席は、文書で届け出て下さい。(用紙は、園にあります)
- ① 退園のときは、10日前にこども園へお知らせ下さい。
- ⑥簡単なお知らせや確認のためのお知らせは「コドモン」の一斉メールで行います。

(5) 服装と持ち物

- ①園服・ズックで通園し、活動しやすい服装で登園して下さい。(フードつきの洋服や髪飾りは危険ですのでご遠慮下さい)
- ②活動によってスモックを着用します。
- ③持ち物は、お弁当(3歳未満児はいりません)・おはようブック・あゆみ(子育ての手引き)・ハンカチです。

- ④室内は、ズックばきとします。
- ⑤0・1・2・3歳のクラスは、昼寝用の布団を平常保育が始まる前日までにご用意下さい。
- ⑥全クラス着替えとして、ズボン・上の服・シャツ・パンツ・靴下各2組を着替え袋に入れて持って来て下さい。
- ⑦持ち物には、全部名前を書いて下さい。
- ⑧保育材料は、こども園で購入致します。入園式終了後お渡し致しますので、ご家庭で名前を記入して持って来て下さい。
- ⑨各クラスとも毎月絵本をとります。月末に通園バックにてお返し致しますので、バックのみ、翌日こども園へ持って来て下さい。
- ⑩手拭き用のタオルのハンカチを販売いたしますので、お申し込み下さい。(毎日持たせて下さい)

◎ハンカチの色は、次の通りです。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
黄色	ピンク	水色	黄緑色	紫色	白色

(6)オムツの一斉購入について

オムツをされているお子様はご家庭よりオムツをお持ちしていただいておりますが、園にてオムツの一斉購入も行っております。一斉購入は年齢に関係なく、1ヶ月 1,800円(花王 メリーズ)となっております。一斉購入をご希望の方は、園までお申し込みください。なお、1ヶ月のうち5日以上欠席されたお子様は、欠席日数×3枚のオムツを次月初め頃お持ち帰りいただきます。

(7)その他

- ①入園後しばらくは、登園を嫌がる子もありますが、病気でないかぎり休ませないで下さい。
- ②登園の時は、お金・おやつ・おもちゃなどを持たせないで下さい。
- ③自分の物以外をもち帰ったときは、こども園へお返し下さい。
- ④保育料・副食費は、毎月月末に指定口座より引き落としされます。
- ⑤絵本代・保護者会費は、三か月に一度指定口座より引き落としされます。
- ⑥パン代等の雑費は、年数回に分けて指定口座より引き落としされます。
- ⑦降園後に園庭で遊ぶ場合は、保護者の方が必ずお付添い下さい(駐車場をご利用下さい)

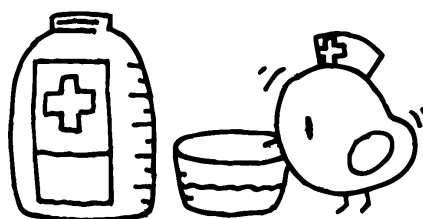
おくすりについて

保護者の方からお子さんに「薬をのませて欲しい」と言われることがありますが、これに対して日本こども園保健協議会は、取り扱いを下記のようにまとめており、当園でもこれに従っておりますので、ご了承下さい。

1. お子さんの薬は、本来は保護者が登園して与えて頂くのですが、緊急止むを得ない理由で保護者が登園できないときは、保護者と園側で話し合いのうえ、こども園の担当者が保護者に代わって与えます。この場合は万全を期するため「連絡票」に必要事項を記載して頂き、薬に添付してクラス担当保育教諭に手渡しして頂きます。
 2. 昼の薬については、在園中でもあり、もし朝と晩だけでいいものであれば、お家で服用して下さい。
 3. 主治医の診察を受ける時は、お子さんが現在〇〇時から〇〇時までこども園に在園していることと、こども園では原則として薬の使用が出来ないことをお伝え下さい。
 4. 薬はお子さんを診察した医師が処方し調剤したもの、あるいはその医師の処方によって薬局で処方したものに限りです。
 5. 保護者の個人的な判断で持参した薬は、こども園としては対応できません。
 6. 座薬の使用は、原則として行いません。止むを得ず使用する場合は、医師からの具体的な指示書を添付して下さい。なお使用に当たっては、その都度保護者にご連絡しますのでご了承下さい。
 7. 初めて使用する座薬については対応できません。
 8. 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら・・・」「発作が起こったら・・・」というように症状を判断して与えなければならぬ場合は、こども園としてはその判断が出来ませんので対応できません。
 9. 慢性の病気(気管支喘息・てんかん・糖尿病・アトピー性皮膚炎等のように経過が長引くような病気)の日常における投薬や処置については、保育所保育指針(厚生労働省)によって、子供の主治医または嘱託医の指示に従うとともに、相互の連携が必要です。
10. 持参する薬について
 - (1) 医師が処方する薬には必ず「連絡票」を添付して下さい。なお、「薬剤情報提供書」(薬の内容説明書)等がある場合は、見せて下さい。
 - (2) 使用する薬は、1回分ずつに分けて当日分のみご用意下さい。(水薬についても同様)
 - (3) 袋や容器に必ず名前や時間を記載して下さい。
 - (4) 薬は、かばんの中に入れずに、必ず職員に手渡しして下さい。
 - (5) 薬は、医師が処方し調剤したものにして下さい。

※ こども園では、常時、玄関に「くすり連絡票」を置きますので、必要な方はお持ち帰り下さい。

また、ホームページ(「リンク」ページ内)から印刷することもできます。(https://seinenji.jp/link/)



健康管理について

病気のと き

- ① 病気のと きは、全治するまで休ませて下さい。
- ② 朝、少しでも具合の悪いときは、休ませて下さるか医師の診断を受けてから登園して下さい。(朝元気でも、前日熱があったり下痢をした場合は、保育教諭にその旨をご連絡下さい。)
- ③ はしか・とびひ・みずぼうそう・おたふくかぜ・インフルエンザ等の伝染性の病気にかかったときは、すぐにこども園までお知らせ下さい。
- ④ 高熱が出たり、身体に異常があるときは、ご連絡致しますので、お迎えをお願いいたします。
- ⑤ 園では、戸外遊びをはじめ、活動的な遊びを行います。十分安全には配慮いたしますが、少々のかすり傷はご理解下さい。
- ⑥ 園児は、全員日本スポーツ振興センターの保険に加入し、ケガの医療費は、保険より支払われます。

検診・検査について

内科検診 (栃木産婦人科医院)	年2回 (5月、10月)
歯科検診 (ア歯科砂田)	年1回 (6月)
検尿 (公的検査機関)	年1回
身体測定 (こども園)	毎月 (15日前後)

主に利用している病院リスト

病気やけがの際、緊急に子どもさんを病院へお連れする場合は、次の病院を利用します。別の病院を利用希望の方は、あらかじめこども園までお知らせ下さい。

《小児科・内科》 急な発熱、激しい腹痛、嘔吐、下痢、湿疹、虫さされなど

栃木産婦人科医院 66-2502 大野市春日 92-6

弘川医院 66-5110 大野市陽明町2-101

《整形外科・内科》 切り傷、脱臼、やけど、骨折など

福井勝山総合病院 88-0350 勝山市長山町2丁目6番21号

《耳鼻咽喉科》 耳だれ、のどの痛み、耳や鼻の穴に異物をつめたとき

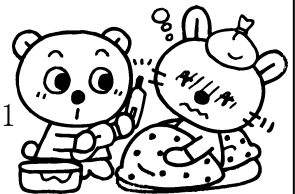
鳥山医院 66-0230 大野市有明町4-16

《眼科》 目の充血、目やに、目の周囲のけがなど

つるおか眼科クリニック 64-5531 大野市月美町6-21

《歯科》 歯ぐきのけが、歯を折ったときなど

ア歯科砂田診療所 65-7211 大野市有明町13-7



感染症の登園基準

当園では、感染症について下記の登園基準を採用しています。

医師の診断を受けてから登園して下さい。(○印のついている病気は「登園許可証」を保護者の方がご記入下さい)

	病名	登園基準
①	インフルエンザ(様疾患)	発症後5日を経過し、かつ熱が下がった後3日を経過した後
②	百日咳	特有の咳が消失するまで
③	はしか(麻疹)	解熱した後3日を経過するまで
4	小児まひ(ポリオ)	急性期の主要症状が消退するまで
5	ウイルス性肝炎	主要症状が消退するまで
⑥	おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)	耳下腺の腫れが消失するまで
⑦	三日はしか(風疹)	発疹が消失するまで
⑧	水ぼうそう(水痘)	すべての発疹がかさぶたになるまで
⑨	プール熱(咽頭結膜熱)	主要症状が消退した後2日を経過するまで
10	感染性胃腸炎 (小型球形ウイルス・SRSV)	主な症状が殆ど消失し、主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき
11	突発性発疹	主な症状が殆ど消失し、主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき
12	ヘルペス性菌肉口内炎 (単純ヘルペス感染症)	主な症状が殆ど消失し、主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき
13	水いぼ(伝染性軟属腫)	他人への感染のおそれがないと医師が認めるとき
14	マイコプラズマ肺炎(うつる肺炎)	主な症状が殆ど消失し、主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき
15	溶連菌感染症	有効治療を始めてから2～3日たって
16	ヘルパンギーナ	主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき
17	手足口病	主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき
18	とびひ (伝染性膿痂疹・皮膚化膿症)	他人への感染のおそれがないと医師が認めるとき
19	乳児嘔吐下痢症 (ロタウイルスによるもの)	主な症状が殆ど消失し、主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき
20	流行性角結膜炎	治癒するまで
21	急性出血性結膜炎	治癒するまで
22	りんご病(伝染性紅斑)	主治医、園医が登園して差し支えないと認めるとき

出典: 日本保育園保健協議会(学校保健法による伝染病病類に準拠)

☆土曜子育て交流広場☆

土曜子育て交流広場は、土曜日にこども園を開放して、在園児と未就園児や年齢の異なった子同士がふれあったり、パン作りや折り紙を体験したり、人形劇や生の音楽を鑑賞したり、初めてのことに挑戦したりすることを目的としています。子育て相談のコーナーもあります。

- ① 子育て相談 ②こども園の体験・おもちゃ遊び ③くじ引き・輪投げなど
④ 食事コーナー ⑤体験(ヨガ教室、絵本のよみきかせ・お菓子作り等)

開催日：毎月1回 土曜日に開催 場所：誓念寺こども園または誓念寺中野こども園

☆未就園児対象 『なかよし広場』のご案内 ☆

『なかよし広場』は、

- ①こども園見学 ②こども園の体験 ③子育てについてのおしゃべり会
④育児の相談 ⑤友達作り(親も子も) ⑥給食体験(平日開催時)

などを目的としています。未就園児を対象とした行事となっています。ご兄弟やお友達を誘って気軽に参加して下さい。

誓念寺中野こども園にて、毎日こども園交流広場を開催しております。未就園児の方はどなたでもご参加ください。給食体験も行っており、大人 100 円・子ども無料となっております。

◎一人で悩まないで！

子育ての不安、人付き合いの方法、その他色々なことで困っていらっしゃる方、一人で悩んでいないで声をおかけ下さい。一緒に考えましょう。

☆☆☆ 困った時には休日保育・一時保育を ☆☆☆

一時保育 ⇒ 病気、冠婚葬祭、介護などにより一時的に家庭で子供の面倒がみられない場合

⇒ 職業訓練、資格取得、研修などにより断続的に家庭で面倒が見られない場合

⇒ 育児に疲れた・・・親のリフレッシュに

⇒ 市外や県外から出産や介護で、お子様連れで里帰りされた時に

対象年齢 生後 3 か月～就学全のお子様

保育時間 平日：午前8時30分～午後5時 土曜：午前8時30分～正午

保育料 一日 2,000 円 半日 1,000 円(食事代 230 円)

市役所に申請すると一部返金される場合があります

持参品 オムツ、おしりふき、着替え(パンツ、シャツ、ズボン等)、食事用エプロン

休日保育 ⇒ ご家庭の都合で保育が出来ない場合

対象年齢 満 1 歳～就学前のお子様(0 歳児はご相談ください)

保育時間 日曜・祝日 午前8時30分～午後5時

保育料 保育料 無料(仕事の場合) 1,500 円(仕事以外の場合)

市役所に申請すると一部返金される場合があります

持参品 オムツ、おしりふき、着替え(パンツ、シャツ、ズボン等)

食事用エプロン、お弁当とお茶

◎食べ物の好き嫌い、寝る時の癖、排泄などお預かりするときに聞かせて頂きます。

◎休日保育の対象児は、大野市内の何れかのこども園に在籍していることを原則とします。

年間行事の説明

●入園式

新入園児と4.5歳児が出席し、新年度の保育のスタートを致します。

●保育参観日と保護者会総会

新しいクラスでの保育を参観していただき、一日の生活の流れを見ていただきます。又、総会では事業報告、新役員の承認を行います。

●春季遠足

バスに乗って出かけ、親子で楽しめます。

●花まつり

地域の老人の方々と一緒にお釈迦さまのお誕生日をお祝いし、会食を致します。

●西別院参拝

5歳児のクラスが福井の西別院へ参拝し、しんらん様のお誕生日をお祝い致します。

●祖父母参観

祖父母の方々をこども園にお招きし、一緒に遊んだりこども園でのお子様の様子を見ていただきます。

●父親参観日

お父さんに、こども園でのお子様の様子を見ていただき、一緒に楽しい時間を過ごします。

●保育参観日と保育講演

3ヶ月を過ぎてこども園の新しいクラスに慣れたお子様の様子を見ていただきたいと思います。また、子育ての参考になる講師をお招きして、お話をお聞きします。

●園まつり

両園合同で、盆踊り・夜店などをして、お祭りを楽しみます。

●合宿保育

5歳児が奥越高原青少年自然の家に一泊して、キャンドルサービス・ハイキングなど野外活動を楽しみます。

●敬老会

こども園に、おじいちゃん・おばあちゃんをお招きして、歌や遊戯を見ていただき、会食を致します。

●運動会

親子で楽しく参加して、クラス対抗ゲームを致します。

●修園旅行

5歳児が京都の西本願寺、京都市水族館、⁻¹²⁻京都市鉄道博物館行き、こども園生活の思い出とします。

●文化祭

大野市の文化祭に4・5歳児が出演します。

●報恩講参拝

誓念寺の報恩講に参拝します。(自由参拝)

●こども園文化祭

両園で一年に製作した絵画・制作物等を展示します。

文化に関わりのあるイベントを行います。

●保育参観日(給食体験)

給食の時間を含めた保育参観をしていただき、保護者の方にも給食を食べていただきます。

●もちつき

保護者の方にも参加して頂き、昔ながらのうすときねで餅つきをし、会食を致します。

●お店屋さんごっこ

3・4・5歳児が廃品を利用してお店に出す品物を手作りします。その品物を全園児で買ったり、お店屋さんになったりして楽しめます。祖父母の方にもお手伝いして頂きます。

●生活発表会

文化会館で、歌・楽器遊び・オペレッタ等、子供たちの1年の成長を見て頂きます。

●卒園式

全園児と保護者が出席して卒園児の門出をお祝いし、その後楽しいパーティを行います。

※誕生会

誕生児のお祝いを致します。誕生月にあたる園児の保護者の方は、お手伝いの方々出席していただき、寸劇を見たり、会食を致します。

※クラスレクレーション

各クラス単位で行き先や内容を決めて頂き、保護者の方の親睦を深めて頂きます。(各種体験やゲーム大会など)

誓念寺こども園のホームページ

(URL) <https://www.seinenji.jp>

当園では、園児たちの活動状況やお知らせなど様々な内容をホームページに掲載しております。是非、ご覧になって下さい。

- 保育理念** こども園の目標・仏教保育の目標・保育者の姿勢などを紹介しています。
- 園の概要** 設置主体・定員など園の概要を紹介しています。
- 園の特色** 仏教保育・茶道教室・スポーツ教室など園の特徴を紹介しています。
- なかよし広場** 一時保育・未就園児を対象とした行事の案内をしています。
- 今日の給食** 献立表の掲載。
- 年間行事** 年間行事の日程・説明などを掲載しています。

コドモンについて

- ・こども園からのお知らせをコドモンにて行います。
- ・こども園からの園の日常生活や行事の写真販売の見本もコドモンにて行います。
- ・朝の欠席のご連絡もコドモンをご利用ください

子育ての手引き「あゆみ」って？

「あゆみ」について

- あゆみは、家庭とこども園がより密接に連携を図り、よりよい保育を目指すとともに、家庭での子育てにもお役立ていただくことを目的としています。
- あゆみは、大野市の9つの民間こども園が共同で作成いたしました。職員が、一人数頁ずつ担当しています。民間こども園へ通園している全園児が使用いたします。
- 子育てに必要と思われることを記載いたしましたので、読んでいただきますようお願いいたします。
- 毎日、登園の際、通園かばんの中に入れて持ってきてください。
- 内容について、疑問な点がありましたら、担当保育教諭にお尋ねください。

あゆみの内容

- あゆみは全園児共通の部分と年齢ごとに持つ部分があります。

【全園児が共通に持つ部分】

- **ことばの宝石箱**——子育てに大切なことが書かれています。折に触れて繰り返し読んでいただければありがたいです。
- **子どもの発達**——満年齢での平均的な子供の様子を示してあります。誕生日が、過ぎたときは、ひとつ上の年齢をご参照ください。
お子様により、発達の早い場合、遅い場合がありますので、あくまで、ひとつの目安としてお考えください。
- **できたよチェック**——家庭でご記入ください。その際、家族で相談いただくと正確なものになります。できたら○をつけましょう。
- **子育て情報**——子育てに役に立つと思われる記事を掲載してあります。

【年齢に該当する園児が持つ部分】

- **〇〇歳児の保育&子育てのヒント**——毎月、月初めに2ページないし3ページ その月のこども園での保育や家庭でご留意いただくことが書いてあります。
しつけについては、あくまでその年齢を終わる時点で出来ていると望ましいことが書いてあります。3月までにできるよう心がけてください。
- **分野別の記事**——絵本、体力づくり、食育、自然、発達と事故、人間関係の六項目より毎月二項目を掲載しています。いずれも、子育てに大切なものです。同じような内容が、重複して記載されているものは、特に大切と思われるものです。
- **連絡帳**
これまでの連絡帳と同じように、こども園と家庭の連絡として使用いたします。
ノート式のものからシートに変わる園もあります。シート式のもの、ファイルがいっぱいになりましたら、別のファイルに綴じて保存してください。
- **〇〇ちゃんといっぽずつ**

(お家とこども園と二人三脚で行きましょうね)

この欄は、名前も項目も使用する年齢や回数もこども園によって違います。お家とこども園が、同じ考えでお子さんに接するように連絡し合い話し合いながら保育をさせていただくためのページです。